Town Value-up Management
東急建設株式会社

CI-NET導入事例

東急建設株式会社
経営戦略本部 コーポレートデジタル推進部

遠藤　晃

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

目次

1. 導入経緯
2. 対象業務と目的
3. システム導入に向けて
4. システム構成
5. 導入スケジュール
6. 導入状況
7. 課題
8. 今後の予定

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

1．導入経緯

Town Value-up Management
東急建設株式会社

協力会社との取引業務（見積・発注・請求業務）について

社内

業務見直しプロジェクト

業務効率の向上
正確性の向上
トレーサビリティの確保
コンプライアンス

CI-NET導入で改善

同業他社

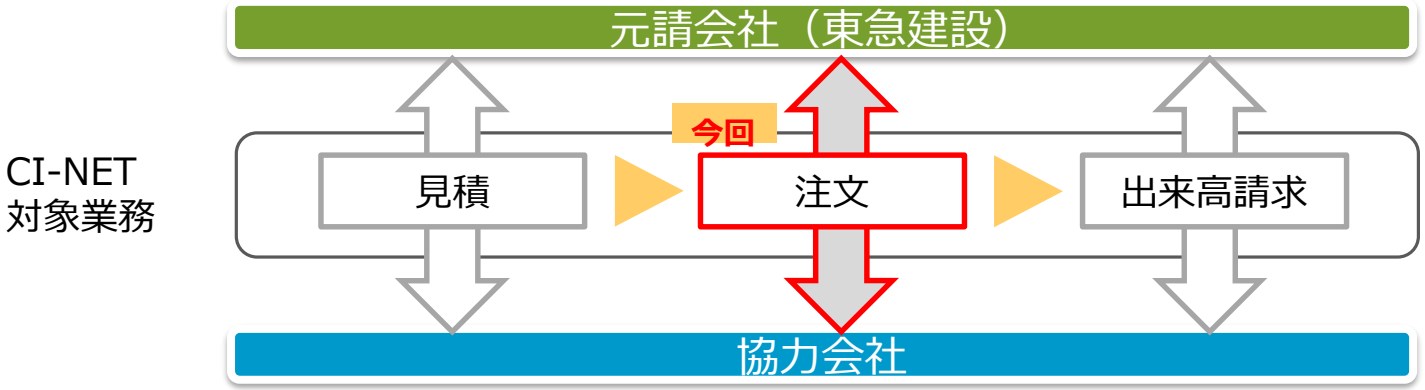
CI-NET利用社数の拡大

対応ゼネコンの増加
↓
対応協力会社も増加
↓
協力会社施策としても重要！

当社も CI-NET導入

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

2．対象業務と目的



注文業務から開始した理由

社内　　：契約業務の電子化で様々な効果を期待
協力会社：印紙代不要になりメリットが明確

目的　注文業務の効率化を図る

期待する効果

正確性の向上	入力負担を軽減し入力ミスの削減
無駄な作業削減	書類送付業務や二重入力の削減
費用の削減	郵送費、協力会社印紙代の削減
契約の見える化	契約状況の明確化
データの活用	蓄積データの活用により購買力強化

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

3．システム導入に向けて

Town Value-up Management
東急建設株式会社

プロジェクト体制

CIN注文プロジェクト　社内20名　　1-2回開催/月
（本社、支店の関係部署から参加）

ベンダー

基幹システム構築会社

システム

CI-NET対応の基幹システムの改修

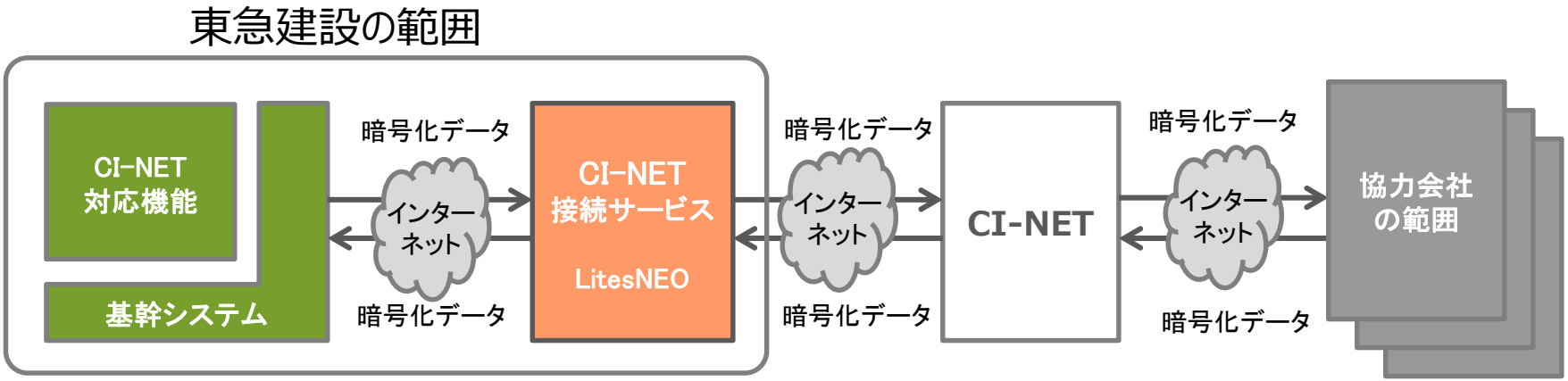
CI-NET接続ASPサービス　LitesNEO（NEC）の利用

運用

協力会社向け説明会にて導入事前手続きを説明

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

４．システム構成

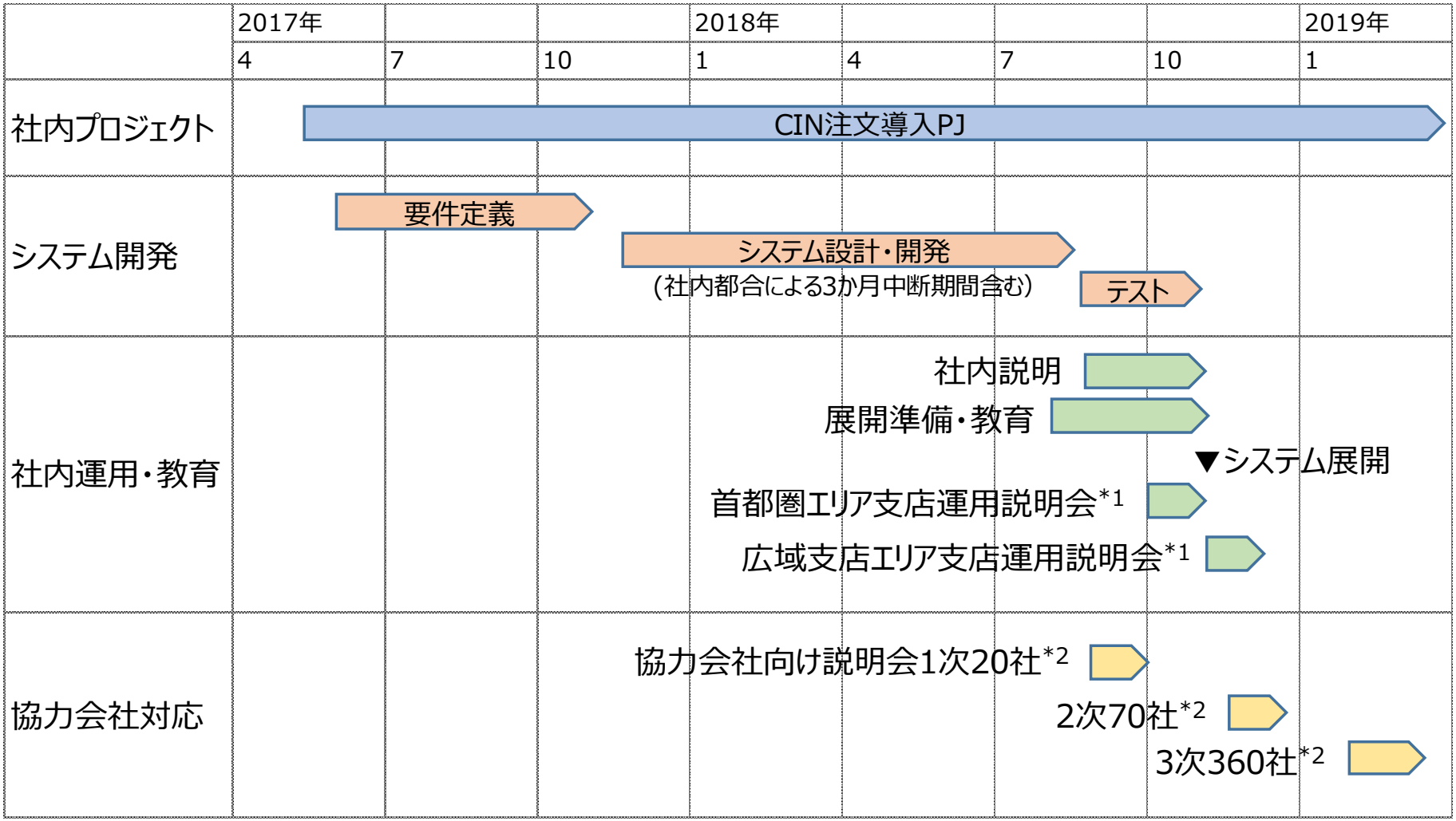


CI-NET接続ASPサービスを利用することで、基幹システムの改修範囲を極小化でき、それに伴い開発期間を短縮、費用を圧縮した

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

5．導入スケジュール

Town Value-up Management
東急建設株式会社



*1　支店運用説明会：協力会社導入事前手続きの説明およびシステム利用説明

*2　協力会社向け説明会：CI-NET注文導入主旨説明および協力会社導入事前手続きの説明

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

6．導入状況

Town Value-up Management
東急建設株式会社

2018年11月からシステム展開
　協力会社説明会　全24回　約450社に実施

時期	手続き完了会社数
2019年3月末	４０社
2020年3月末	１６５社
2021年3月末	３８５社
2022年３月末	４５０社

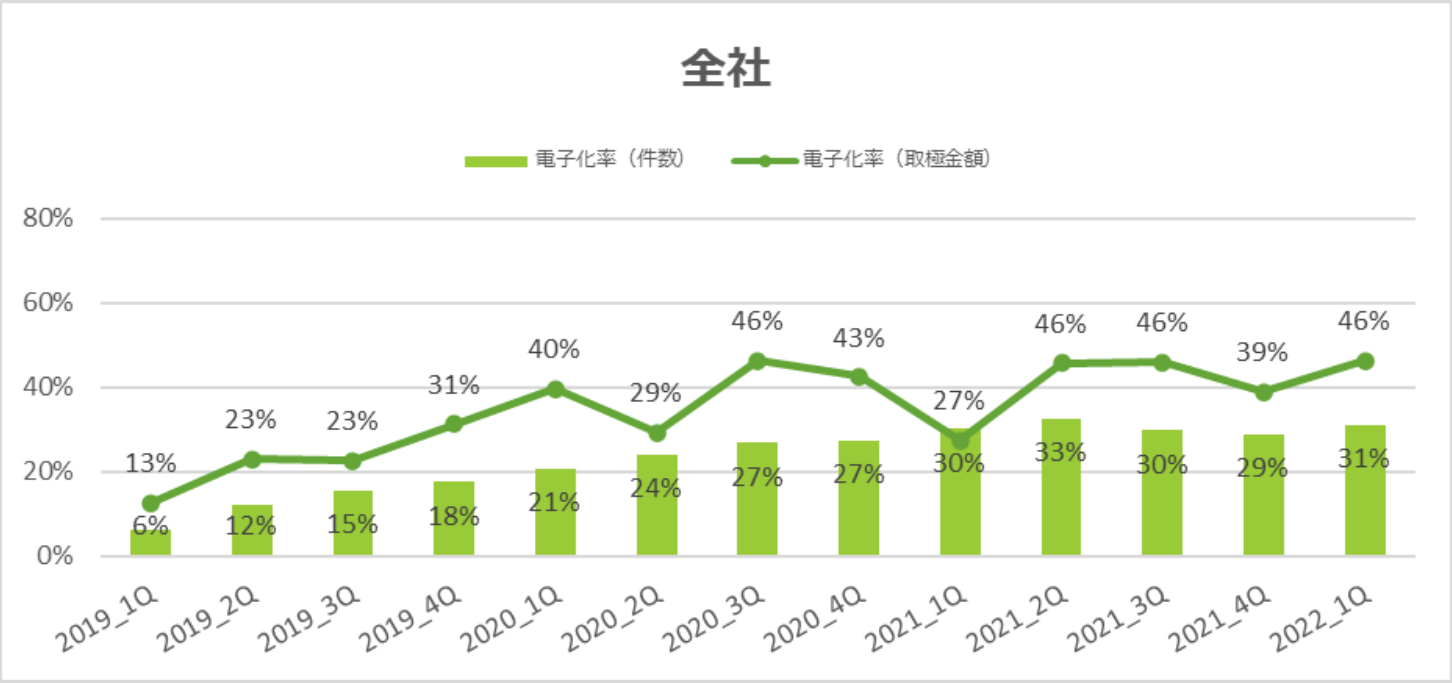
協力会社の導入事前手続きに時間がかかっている
　CI-NET新規導入の場合、手続き完了まで1.5～2か月

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

6．導入状況

Town Value-up Management
東急建設株式会社

電子化率の推移（契約件数と契約金額）
（2019年度1Q～2022年度1Q）



主要な協力会社が導入しているため、電子化率では、
契約件数より契約金額の方が高まっている

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

7．課題

Town Value-up Management
東急建設株式会社

- 出来高請求への対応
  - 協力会社から出来高請求業務への早期の対応の期待が高い

- CI-NET取引する新規の会社の登録件数の鈍化
  - 当社とCI-NETで取引する新規の会社の件数があまり伸びていない

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

8．今後の予定

Town Value-up Management
東急建設株式会社

見積業務へのCI-NET導入予定

- 見積依頼業務にもCI-NET連携できるように、現在構築中で、2023年4月より運用開始予定
- 現在の注文業務のCI-NET利用は鏡のみであるが、見積依頼時に原価管理データを元データとして使用し、注文時にもこのデータを使用　　今後は契約時のデータを活用予定
- 注文時の社内ワークフローも合わせて電子化

出来高請求業務へのCI-NETの拡大予定

- 見積業務への適用後、出来高請求業務にもCI-NET連携できるように、2024年4月運用を目指し今後検討

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.

Town Value-up Management
東急建設株式会社

End of File

わたしたちは　安心で快適な生活環境づくりを通じて　一人ひとりの夢を実現します

Copyright(C) Tokyu Construction. All rights reserved.